



平成 24 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 十 六 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 頭 取 堀 江 博 海
(コード番号 8356 東証・名証第1部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 秋 葉 和 人
電 話 番 号 (058)265-2111

特別利益の計上および法人税等の減少並びに業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 9 月 18 日を効力発生日として子会社の株式会社岐阜銀行（以下、「岐阜銀行」という。）を吸収合併したことに伴い、平成 25 年 3 月期第 2 四半期において、特別利益（「抱合せ株式消滅差益」「負ののれん発生益」）を計上するほか、法人税等が減少することとなりました。

また、その他の業績動向も踏まえ、平成 24 年 5 月 14 日に公表した業績予想を修正しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

(1) 「抱合せ株式消滅差益」の計上（個別のみ）

岐阜銀行から受け入れた株主資本の額（親会社持分相当額）が当行保有の岐阜銀行株式（抱合せ株式）の帳簿価額を上回ったため、その差額 2,163 百万円を「抱合せ株式消滅差益」として中間財務諸表の特別利益に計上いたします。

(2) 「負ののれん発生益」の計上（連結、個別）

岐阜銀行との合併に伴い交付した当行の株式の時価に取得に直接要した支出額を加算した額が、少数株主持分の減少額を下回ったため、その差額 2,127 百万円を「負ののれん発生益」として中間連結財務諸表の特別利益に計上いたします。また、中間財務諸表においても同額を「負ののれん発生益」として特別利益に計上いたします。

2. 法人税等の減少について（連結、個別）

平成 25 年 3 月期第 2 四半期における税金計算並びに繰延税金資産の回収可能性の検討の結果、岐阜銀行との合併により税務上の繰越欠損金等の一時差異等を承継したことに伴い、中間連結財務諸表および中間財務諸表において、「法人税、住民税及び事業税」が約 19 億円、「法人税等調整額」が約 109 億円それぞれ減少いたします。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	経常収益 (百万円)	経常利益 (百万円)	中間純利益 (百万円)	1 株当たり 中間純利益 (円)
前回発表予想 (A)	56,500	5,700	17,100	45.75
今回修正予想 (B)	59,000	8,000	20,700	55.56
増減額 (B-A)	2,500	2,300	3,600	
増減率 (%)	4.4	40.4	21.1	
(ご参考) 前年同期実績	68,315	14,284	9,213	24.65

(2) 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	経常収益 （百万円）	経常利益 （百万円）	中間純利益 （百万円）	1 株当たり 中間純利益（円）
前回発表予想 (A)	40,000	5,700	18,000	47.56
今回修正予想 (B)	41,300	6,900	21,600	57.18
増減額 (B-A)	1,300	1,200	3,600	
増減率 (%)	3.3	21.1	20.0	
（ご参考）前年同期実績	45,867	9,946	6,107	16.12

(3) 修正の理由

経常利益につきましては、与信関係費用が前回予想に比べ減少したことを主因に上方修正するものであります。

また、中間純利益につきましては、上記 1. 2. に記載した影響額が前回予想を上回ることとなったため、上方修正するものであります。

なお、平成 25 年 3 月期通期の業績予想につきましては、平成 24 年 11 月 12 日に予定しております平成 25 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の決算発表時にお知らせします。

以 上

<ご参考>

平成25年3月期第2四半期の個別業績

（単位：億円）

	前回予想 (A)	今回修正 (B)	増減額 (B-A)
コア業務純益	77	71	△ 6
与信関係費用	21	1	△ 20
有価証券関係損益	△ 4	△ 8	△ 4
経常利益	57	69	12
特別損益	32	38	6
うち抱合せ株式消滅差益	10	21	11
うち負ののれん発生益	22	21	△ 1
税引前中間純利益	89	108	19
法人税等	△ 91	△ 107	△ 16
中間純利益	180	216	36

※本資料に記載されている業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

<本件に関する問合せ先>

経営企画部ブランド戦略室（広報担当） TEL：058-266-2512